安全にお使いいただくために 必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。
あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

表示	意味
⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

記号	意味
△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容（例：感電注意)が描かれています。
⃠	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：分解禁止）
●	●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容（例：プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠警告

禁止

ACアダプタを傷つけたり、加工、過熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。
●設置時に、ACアダプタを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
●重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
●熱器具に近付けたり、過熱したりしないでください。
●ACアダプタを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
●極端に折り曲げないでください。
●ACアダプタを接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、ACアダプタが傷んだら、弊社サポートセンターまたはお買い上げ販売店にご相談ください。

分解禁止

本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、ACコンセントからACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐにACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

禁止

AC100V(50/60Hz)以外のACコンセントには、絶対にプラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制

ACアダプタは、ACコンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

強制

ACアダプタは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外のACアダプタをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

電源プラグを抜く

液体や異物などが内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止

風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあります。

電源プラグを抜く

電源製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
けがをする危険があります。

⚠注意

禁止

ACアダプタがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。
感電の原因となります。

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

禁止

次の場所には設置しないでください。
感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。
●強い磁界が発生するところ（故障の原因となります）
●静電気が発生するところ（故障の原因となります）
●震動が発生するところ（けが、故障、破損の原因となります）
●平らでないところ（転倒したり、落下して、けがの原因となります）
●直射日光が当たるところ（故障や変形の原因となります）
●火気の周辺、または熱気がこもるところ（故障や変形の原因となります）
●漏電の危険があるところ（故障や感電の原因となります）
●漏水の危険があるところ（故障や感電の原因となります）

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

お問い合わせ・修理窓口

お問い合わせ、修理については、以下の順にてお願い致します。

1 マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。

2 弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。

インターネット
製品情報　buffalo.jp
サポート情報　86886.jp（ハローバッファロー）

3 上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。
バッファローサポートセンター
お問合せの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。

【電話窓口】
電話番号　(東　京)　03-5781-7435　月～金　9:30-19:00　土　9:30-18:00
電話番号　(名古屋)　052-619-1825　月～金　(祝日除く) 9:30-17:00

【有料電話窓口】電話番号　03-5781-7619　365日　9:30-21:00
・対象製品　弊社ネットワーク製品(法人向け製品を除く)
・費用：2,100円/案件(税抜 2,000円)
・支払方法：クレジットカード(NICOS、VISA、MASTER、JCB、アメリカン・エキスプレス)

手紙でのお問い合わせ先　住所　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通4-15

4 修理は、以下へご依頼ください。　※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。
バッファロー修理センター

保証書について　修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理web予約　弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。
http://buffalo.jp/shuri/
送付先住所　〒456-0023　愛知県名古屋市熱田区六野二丁目１番３号　中京倉庫２７号棟
株式会社バッファロー修理センター　受付宛
電話番号　052-883-0570　※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。
送付いただく物　本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理票(*)
*修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票添付が困難な場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容（接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー（WEP）等）を消去します。
修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後10日程度（弊社営業日数）を予定しております。

5 ユーザ登録について
弊社ホームページ（https://online.buffalo.jp/）ユーザ登録が可能です。
※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

必要な情報
①返送先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
②平日昼間の連絡先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器)
⑧製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

本製品について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
・
受信障害について
ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品をいったんパソコンから取り外してください。パソコンから取り外したことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
・本製品と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
・本製品と、ラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
・本製品と、ラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。

■本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
■BUFFALO™、AirStation™、AOSS™は、株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、©、® などのマークは記載していません。
■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

らくらく！セットアップシート
2004年9月30日　初版発行　発行 株式会社バッファロー

BUFFALO

PY00-30134-DM10-01 1-01 C10-005

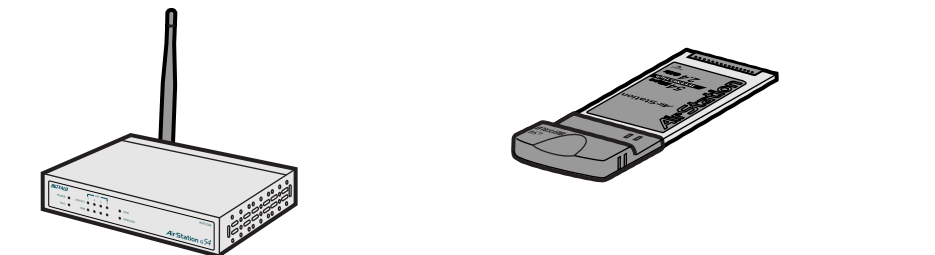
WYR-G54/P マニュアル　らくらく! セットアップシート

このたびは、AirStation™をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

セットアップしよう

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

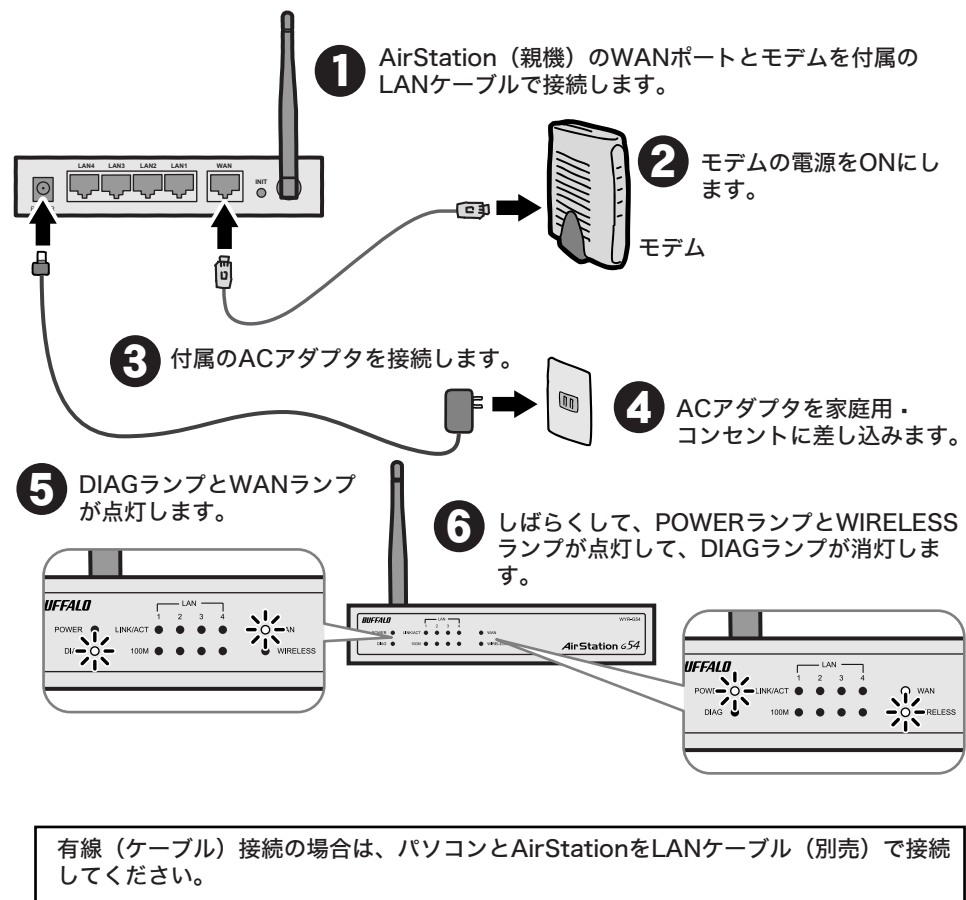
万がいち、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□AirStation（親機）........................1個
□WLI2-CB-G54L（無線アダプタ）..1個

□LANケーブル（ストレート）.............1本
□ACアダプタ　.......................................1個
□AirNavigator CD　........................1枚
□らくらく！セットアップシート（本紙）・..1枚

※本製品は、本紙によってセットアップや設定ができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。本紙よりも詳細な情報が必要な場合は、AirNavigator CD内の「AirStation設定ガイド」を参照してください。
※本製品の保証書は、外箱に印刷されています。修理の際は保証書を切り取ってお使いください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

ステップ2 AirStation（親機）を接続しよう

重要
・AirStation（親機）をお使いになる前に、モデムにパソコンを直結してインターネットに接続していた場合は、配線をおこなう前にモデムの電源を30分程度OFFにしてください。
・Windows Me/2000/98SEをお使いの場合は、パソコンにInternet Explorer6.0以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、作業をはじめる前に[スタート]-[Windows Update]を選択して、InternetExplorerをバージョンアップしてください。
・動作中は本体が高温になりますが、故障ではありません。
・他の機器や壁などで本製品の側面にある通風口を塞がないでください。

有線（ケーブル）接続の場合は、パソコンとAirStationをLANケーブル（別売）で接続してください。

無線接続の場合は、ステップ3へ
有線（ケーブル）接続の場合は、ステップ5へ

ステップ3 無線アダプタ（子機）を取り付けよう

ドライバをインストールして、無線アダプタ（子機）をパソコンに取り付けます。

・**WLI2-CB-G54Lをお使いの場合は：**
下の手順にしたがってインストールしてください。

・**WLI2-CB-G54L以外の弊社製無線アダプタ（子機）をお使いの場合は：・**
無線LAN内蔵パソコンをお使いの場合は：・
他社製無線アダプタ（子機）をお使いの場合は：
ステップ3およびステップ4をおこなう必要はありません。パソコン/無線アダプタ（子機）のマニュアルを参照して無線機能を有効にし、AirStation（親機）に接続してください。・
AirStationに接続した後は、「ステップ5 AirStation(親機)を設定しよう」へ進んでください。

AirStation（親機）の出荷時設定
ESSID(SSID)：・親機底面に記載されているLAN MACアドレス
暗号化キー：・　設定なし

まだ取り付けないでください
無線アダプタ（子機）は、下記手順❻の取り付け指示があるまで、取り付けないでください。
・先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。その場合は、［キャンセル］をクリックして、無線アダプタ（子機）を取り外してください。

❶ パソコンを起動します。

❷ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

❸

❹ ［次へ］をクリックします。

❺ 使用許諾契約を読み、同意できる場合は［同意する］を選択して、［次へ］をクリックします。

❻ 「製品を取り付けてください。」と表示されますので、無線アダプタ（子機）をパソコンに取り付けます。

❼

❽ 自動的にClient Manager2（クライアントマネージャ2）のインストール画面が表示されますので、［OK］をクリックします。

❾ 使用許諾契約を読み、同意できる場合は［同意する］をクリックします。

❿ ［次へ］をクリックします。

⓫

［OK］をクリックします。

次ページへつづく

ステップ4 無線アダプタ（子機）を設定しよう

無線アダプタ（子機）をAirStation（親機）に無線で接続します。

❶

「検索して接続する」をクリックします。

※本製品は、AOSS™に対応していません。「AOSSで接続する」をクリックした場合は、［キャンセル］をクリックし、「検索」タブをクリックしてください。

メモ

上記の画面が表示されていないときは、画面右下のタスクトレイにあるアイコンを右クリックして、「検索を表示する」を選択します。

❷ アクセスポイント（親機）が検索されます。

❸

1 「暗号なし」を選択します。
AirStation（親機）に暗号を設定しているときは、暗号化方式を選択して、事前共有キー／暗号化キーを入力します。

2 ［接続］をクリックします。

・この接続をプロファイルに登録する場合は、「プロファイルに登録する」のチェックマークをつけて、［接続］をクリックします。

❹

「接続中」と表示されたら、AirStation（親機）との接続は、完了です。

ステップ5 AirStation（親機）を設定しよう

無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）を設定します。
※Windows NT4.0からは、AirStation（親機）の設定はできません。

❶

「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。

右上へつづく

❷ お使いの無線アダプタ（ネットワークアダプタ）を選択して、［次へ］をクリックします。

❸ 設定画面が表示されますので、「インターネット設定」をクリックします。

❹ 以後は、画面に従ってインターネット接続設定およびセキュリティ設定をおこなってください。

ステップ6 インターネットに接続しよう

パソコンでブラウザ（Internet Explorerなど）を起動して、インターネットに接続します。

重要

・プロバイダから配布されるPPPoE接続ツール（フレッツ接続ツールなど）をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。AirStationを使ってインターネットに接続する場合、PPPoE接続ツールは必要ありません。
・Windows XPをお使いの方で、「広帯域接続」または「ネットワークブリッジ」をインストールしている場合は、削除してください。（[スタート]-[コントロールパネル]-[ネットワークとインターネット接続]-[ネットワーク接続]を開き確認してください。）

２台目以降のパソコンを無線で接続するには

ステップ３～４までをおこなってください。

AirStation（親機）の設定変更をするには

AirStation（親機）のセキュリティを強化したり、さらに細かな設定をする場合は、ブラウザ（Internet Explorerなど）がインストールされたパソコンからおこなうことができます。設定変更は、下記の手順でおこなってください。

セキュリティ設定（TKIP/WEP）を変更する

セキュリティ設定（TKIP/WEP）の変更は、以下の手順でおこないます。

❶ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。
しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

❷ 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。

❸ お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。

❹ 設定画面が表示されますので、画面左の「LAN設定」をクリックします。
ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されたときは、「ユーザー名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄に設定したパスワードを入力して、［OK］をクリックします。

❺ 「無線セキュリティ」をクリックします。

❻ 「暗号化方式」で、「TKIP」または「WEP」を選択します。
WEP：ほとんどの無線LAN製品で使用できる暗号化方式です。
TKIP：WEPをさらに強固にした暗号化方式です。暗号に用いるキーの生成方式を複雑にして外部からのパケットの解析をさせづらくしています。
※TKIPとWEPは併用することはできません。

❼ <TKIPを選択した場合>
1．「事前共有キー」欄に8～63文字の半角英数字記号を入力します。
（大文字と小文字は別の文字として扱われます）
2．「キー更新間隔」は、「3600」のままにします。

<WEPを選択した場合>
1．「キーサイズ」欄で、「64bits」または「128bits」を選択します。
2．「WEP暗号化キー」欄で、設定する暗号化キーを入力します。
・暗号化キーは、「文字入力」（5文字または13文字）と「16進数入力」（10桁または26桁）を選択することができます。文字入力を選択した場合、暗号化キーは半角英数字または記号を含む5文字または13文字の文字列を入力します（大文字・小文字の区別あり）。16進数入力を選択した場合、半角数字及び「a～f」までのアルファベットを入力します。
・暗号化キーは13文字（文字入力の場合）を入力した方がより高いセキュリティを確保することができます。

右上へつづく

❽ ［設定］をクリックします。

❾ 無線アダプタ（子機）からAirStation（親機）に接続できなくなりますので、「ステップ4 無線アダプタ（子機）を設定しよう」を参照してAirStation（親機）に再接続してください。

無線機能を無効にする

AirStationの無線機能を無効にして、無線アダプタ（子機）から接続できないようにする場合は、以下の手順でおこないます。

❶ 添付のCD-ROM（AirNavigator CD）をパソコンにセットします。
しばらくすると、AirNavigatorが起動します。

❷ 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。

❸ お使いのネットワークアダプタを選択して、［次へ］をクリックします。

❹ 設定画面が表示されますので、画面左の「LAN設定」をクリックします。
ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されたときは、「ユーザー名」欄に「root」を入力、「パスワード」欄に設定したパスワードを入力して、［OK］をクリックします。

❺ 「無線インタフェースを有効にする」のチェックをはずします。
"チェックボックスをオンにしない場合、無線LAN機能は有効になりません。"と表示されますので、［OK］をクリックします。

❻ ［設定］をクリックします。

困ったときは

AirNavigator CD内の「マニュアルを読む」－「困ったときは」を参照してください。
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AirStation（親機）と無線アダプタ（子機）が接続できない場合

⇒AirStation（親機）の電源がONになっているか、確認してください。
※ACアダプタは、AirStation（親機）のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。

⇒AirStation（親機）と無線アダプタ（子機）との距離を短くしたり、障害物をなくして見通しをよくしてから再度検索してください。また、金属製の机や棚などから離して設置してください。

⇒CD-ROM「AirNavigator CD」から「バッファロー無線アダプタの設定」を実行して、ドライバをバージョンアップしてください。

⇒ファイアウォール機能のあるソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアをアンインストールするかAirStation（親機）のIPアドレスを登録してください。
※手順は、CD-ROM「AirNavigator CD」から「マニュアルを読む」→「困ったときは」→「クライアントマネージャでAirStationの検索ができません」を参照してください。

⇒有線LANポートを搭載したパソコンから、AirStation（親機）の無線チャンネル（「1チャンネル」/「3チャンネル」/「6チャンネル」/「13チャンネル」など）を変更してください。
※詳細な手順は、CD-ROM「AirNavigator CD」から「マニュアルを読む」→「無線機能の設定を変更したい」→「WYR-G54」→「パソコンをグループ分けする（無線チャンネルの設定）」を参照してください。

主な仕様／出荷時設定値

●主な仕様

データ転送速度	10/100Mbps(自動認識)
ポート数	LAN：4ポート、WAN：1ポート (LANポート、WANポートともにAUTO-MDIX対応)
消費電力	最大12W
動作温度/動作湿度	0～40℃/20～80%(結露なきこと)
外形寸法	W141×H27×D100mm（アンテナ、ゴム足を除く）

●主な出荷時設定

項目	出荷時設定
LAN設定	
ESSID（SSID）	AirStationのLAN MACアドレスを設定
無線チャンネル	11チャンネル
LAN側IPアドレス	192.168.11.1（255.255.255.0）
DHCPサーバ機能	使用する 開始アドレス：192.168.11.2 終了アドレス：192.168.11.17
管理	
管理ユーザ名	root
パスワード	設定なし

本製品の製品仕様および製品概要については、CD-ROM「AirNavigator CD」内AirStation設定ガイドを参照してください。
すべての出荷時設定値は、AirStation設定ガイドの「機能一覧」に記載されています。

AirStation設定ガイドを見るには

アドレス変換など、さらに細かな設定をする場合は、CD-ROM「AirNavigator CD」に収録されている「AirStation設定ガイド」を参照してください。AirStation設定ガイドは、以下の手順で見ることができます。

❶ CD-ROM「AirNavigator CD」をパソコンにセットします。

❷ ［マニュアルを読む］を選択し、［実行］をクリックします。

❸ 「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

各部の名称とはたらき

AirStationの各部の名称とはたらきを説明します。

AirStation（WYR-G54：親機）

① POWERランプ（緑）	点灯：ACアダプタ接続時　消灯：ACアダプタ未接続時
② LINK/ACTランプ(緑)	点灯：各LANポートのリンク時　点滅：各LANポートの通信時
③ WANランプ（緑）	点灯：リンク時　点滅：通信時
④ DIAGランプ（赤）	異常発生時に点灯します。 ファームウェア更新時や設定時も、POWERランプと交互に点滅します。 ※ファームウェア更新時や設定時は、絶対にACアダプタをコンセントから抜かないでください。
⑤ 100Mランプ（橙）	点灯：100Mリンク時
⑥ WIRELESSランプ（緑）	点滅：無線LAN通信中
⑦ DCコネクタ	付属のACアダプタを接続します。
⑧ LANポート(Switch)	パソコン/ハブを接続します。 10M/100M対応スイッチングハブです。
⑨ WANポート	モデムを接続します。10M/100M対応です。
⑩ INITスイッチ	AirStationの電源を入れた状態で、DIAGランプが点滅するまで(約10秒間)スイッチを押すと、AirStationが出荷時設定に戻ります。点滅するまで押さなかった場合は、再起動します。
⑪ アンテナ	無線のアンテナです。
⑫ LAN MACアドレス(SSID初期値)	AirStationのLAN側の有線MACアドレスが記載されています。この値が、SSIDの初期値として設定されています。

無線アダプタ(WLI2-CB-G54L：子機)

⑬ POWERランプ（緑）	点灯：動作時
⑭ LINKランプ（緑）	点滅：通信時

次ページへつづく